



AMU-654 コットンプーリングで作る 8Zスパイラルの組ひも



<2019S/S>

☆使用糸 コットンプーリング(25g玉巻)
 使用色 ネイビー、黄色、青緑、オレンジ、ピンク(No.105)
 ☆用意するもの ハマナカミサンガディスク(H205-589)1枚、クラフトハサミ(H420-001)、定規

デザイン/ハマナカ企画

1 コットンプーリングの配色サイクルを理解しましょう。(No.105の場合)
 コットンプーリングは1サイクルで8色が切り替わります。



2 1サイクルの中で1回しか出てこない色を見つけましょう。
 何色からでも良いので8色ぶんを数えて結び、わの状態にし、同じ色が同じ位置に並ぶように合わせます。(右図参照)
 このとき、わの両端にくる2色が「1サイクルの中で1回しか出てこない色(☆)」になります。その他の色は1サイクルに2回ずつ出てきます。
 ※1サイクルの中で1回しか出てこない色がわからなくなった時は、同じ色にはさまれている1色を探しましょう。
 No.105の場合、ネイビー(☆)は黄色にはさまれており、ピンク(☆)はオレンジにはさまれています。



3 8Zスパイラルの組みかたを覚えましょう。

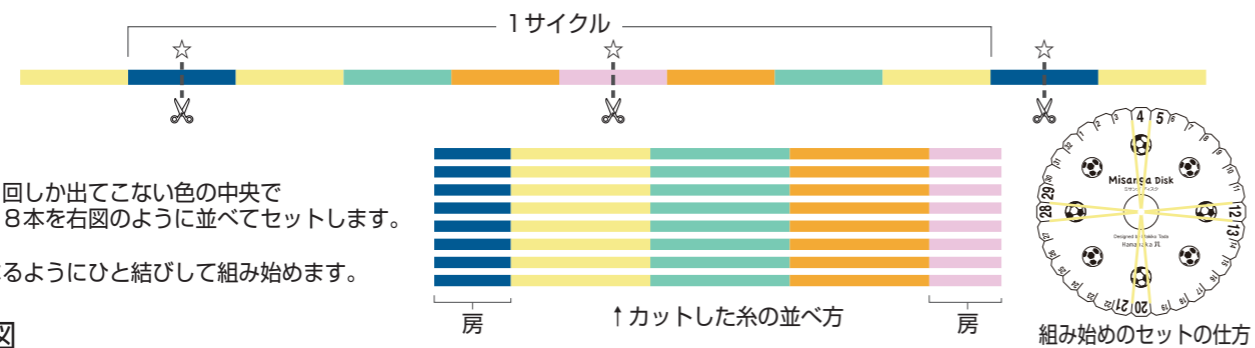


①糸を4・5、12・13、20・21、28・29に ②5→19、21→3へ ③ディスクを矢印の方向に ④29→11、13→27へ ⑤ディスクを矢印の方向に 図のようにセットします。糸を動かします。 90°回転します。 糸を動かします。 90°回転します。

②～⑤を くり返します。
 ある程度組めたら 組ひもを引っ張って 引き伸ばします。
 指定の位置まで 組めたらディスクから 外してひと結びし 房を指定の長さに 切り揃えます。

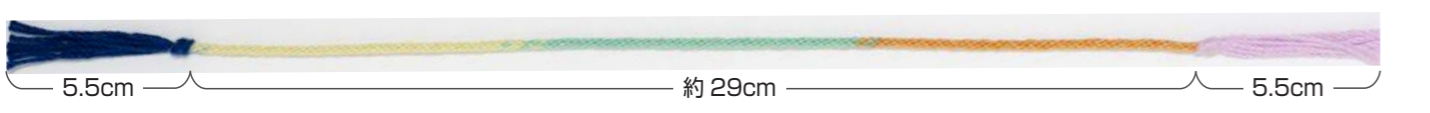
A

無地



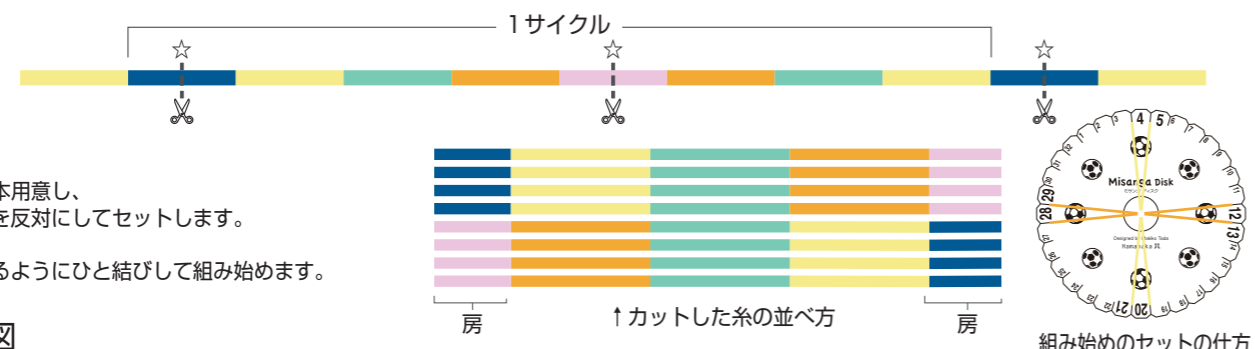
1サイクルの中で1回しか出てこない色の中央で それぞれカットし、8本を右図のように並べてセットします。
 端の1色が房になるようにひと結びして組み始めます。

でき上がり図



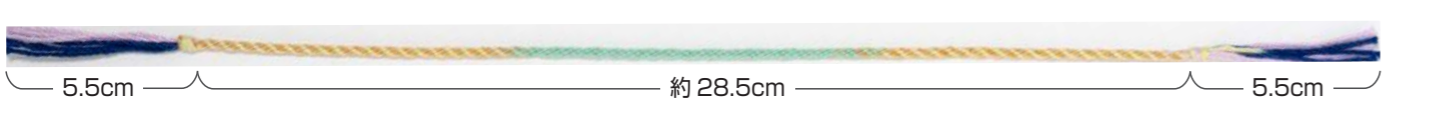
B

無地 × しましま



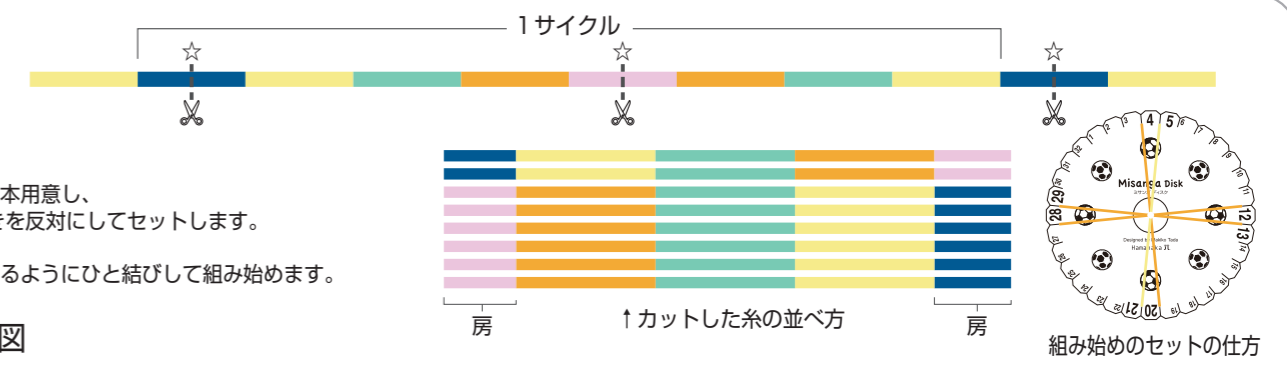
Aと同じ切り方で8本用意し、 そのうち4本の向きを反対にしてセットします。
 端の1色が房になるようにひと結びして組み始めます。

でき上がり図



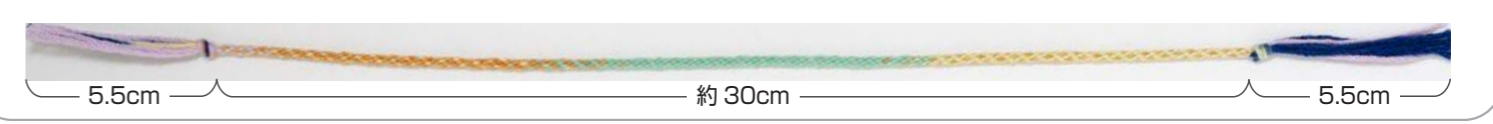
C

無地 × ドット



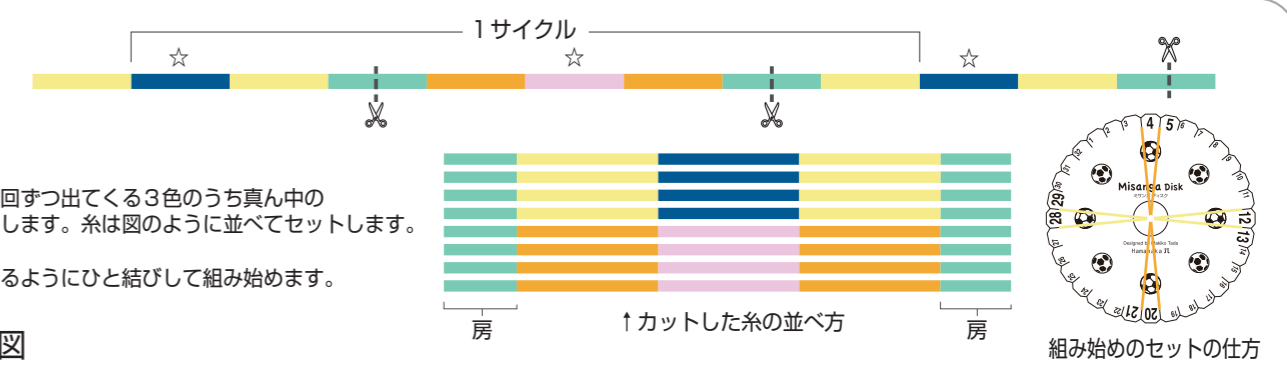
Aと同じ切り方で8本用意し、 そのうち2本の向きを反対にしてセットします。
 端の1色が房になるようにひと結びして組み始めます。

でき上がり図



D

しましま①



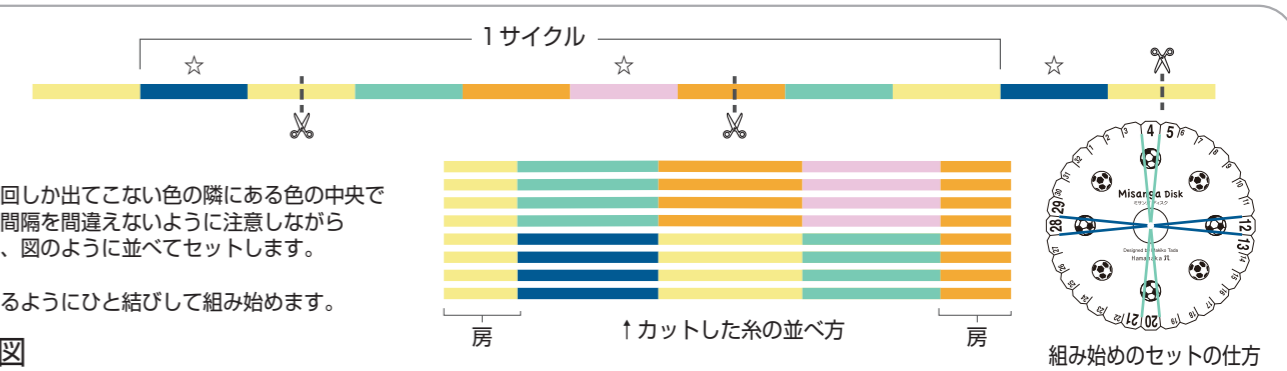
1サイクルの中で2回ずつ出てくる3色のうち真ん中の 1色の中央でカットします。糸は図のように並べてセットします。
 端の1色が房になるようにひと結びして組み始めます。

でき上がり図



E

しましま②



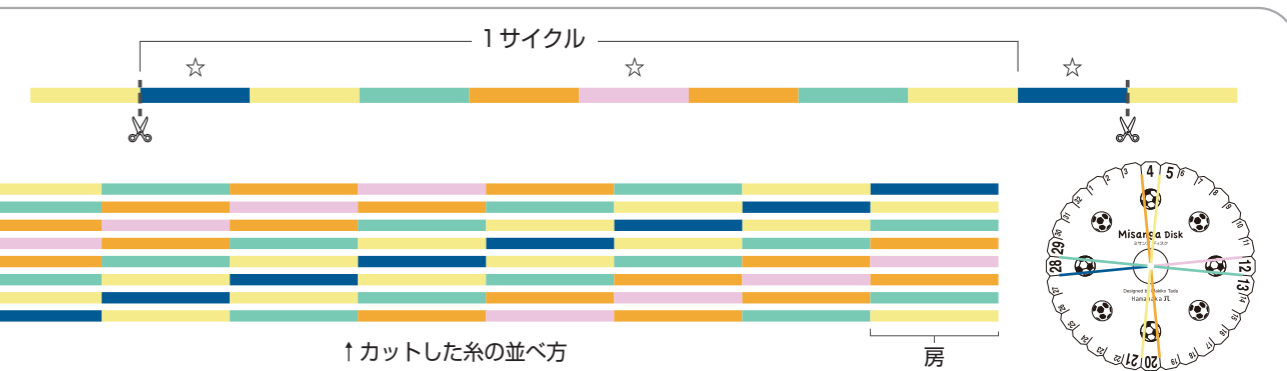
1サイクルの中で1回しか出てこない色の隣にある色の中央で 糸をカットします。間隔を間違えないように注意しながら 3色おきにカットし、図のように並べてセットします。
 端の1色が房になるようにひと結びして組み始めます。

でき上がり図



F

マルチカラー



1サイクル+1色(9色ぶん)ずつ続けてカットして8本用意します。端を揃えてひと結びすると自然に上図のように色が並びます。 組ひもが長いのでお好みの長さのところまで組み終えて、最初と同様にひと結びして房を切り揃えます。

でき上がり図

